



木村 智文 相談員
(御所) ☎76-0226

～結婚相談員紹介～

結婚相談員の木村です。
YOU & YOU のイベントもコロナ禍で延期になつたりしています。しかしながら、現在は少人数や個人紹介等の工夫をされながら着実に成果が出ている様です。
最近、女性会員の登録が増えているようで、「個人紹介希望」の方も多いそうです。男性会員の登録も年中受け付けておりますので、よろしくお祈りします。
登録してみないと何も始まりません。まずは、参加・登録してみてください。

～楽しみながら“素敵な出会い”を探しませんか？～

結婚対策事業 YOU & YOU は、コロナ禍でも開催可能な交流会を計画し、男女の出会いの場の提供を行っています。山都町の大自然を活かした登山など体験型の交流を通して、初めての方でも参加しやすい雰囲気づくりを目指しています。
これまで、交流会に参加された方の中から、“41組のご夫婦”が誕生しました！
素敵なパートナーとの出会いは、あなたの勇気ある一歩から始まります♪登録は、右記の問い合わせフォームから投稿いただくか、事務局または結婚相談員までお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

対象者 男性：山都町に在住もしくは勤務している 20 歳から 49 歳の独身の方
女性：町内外問わず 20 歳から 49 歳の独身の方

会員登録は
こちら↓



問合せ先 YOU&YOU事務局 (役場山の都創造課) 坂元・吉田
【電話番号】0967-72-1158【専用電話】090-9565-9589
【専用アドレス】marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp



やまと文化の森だより

企画展のご案内 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更になる場合があります。

○8/1～29「やまと。うみと。きみと。ぼくと。」

～山と海のコラボレーション～

○探しています！懐かしいあの時代の写真

我が家のお宝写真はありますか？

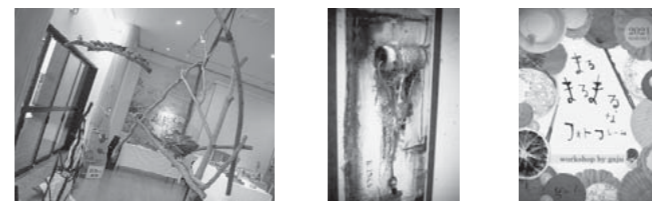
○8/8「まるまるまるなフォトフレームづくり」

定員 20 名 参加費 1,800 円 (事前予約制)
青葉の瀬「ギャラリー芳凜」の流木アートと牛深出身の造形作家 gaju (松岡志保氏) が織りなす小さくて大きな世界観をお楽しみください。



▲昭和 28 年 5 月農家の新築風景

皆様のご自宅や職場に埋もれている山都町の懐かしい伝統行事や風景・人物などの古い写真を募集しています。フロアに随時展示していきたいと思っております。写真はデータ化した後に返却します。



▲ギャラリー芳凜 ▲gaju ▲フレームづくり

○夏休み講座 簡単に作れるコースター「タイルクラフト」【事前予約制です】
7/24 ① 11:00～12:00 ② 13:00～14:00 各回定員 7 名 材料費 500 円

問合せ先 やまと文化の森 山都町下市 16 番地 ☎72-9400 開館時間 9:00～17:00 入館無料
休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日又は振替休日の場合はその翌日)、年末年始等

わたしたちの人権

196

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文紹介 (令和2年度)

今月は、潤徳小学校六年生 (当時)
宮崎 光宙さんの作文です。

コロナより怖いのは人間

二期期の人権学習で「原爆でも焼
きつくせなかった差別」の学習をし
ました。原爆投下後の長崎では、終
戦後を迎えた人々は家族を失った悲
しみを抱え、住む家をなくし、苦し
い生活を送っていました。健康へ
の不安もあったと想像します。当
然、人々は協力して生き抜いてきた
と思っていました。しかし、そんな
悲さんな状況で差別が起きていまし
た。

なぜ苦しい状況の中で助け合うの
ではなく差別が起きたのかを私たち
は考えました。

差別をした人々は、その時の苦し
みや不安から目をそらすようにした
り、紛らわせたりしようとして、人々
に対して自分よりも下と見下して住



む場所を奪い、苦しめたのだと考え
ました。つまり、差別する側の不安
や苦しみが、差別を生んだのです。
差別は人間の心の弱さによるものだ
と分かりました。実際私たちがもイラ
イラした時に弟や妹に意地悪をした
り、物に当たったり、言い返しを返
してこない友達に嫌味を言ったりし
ていると思います。

学習後、私は、このことを分かっ
ていたつもりでした。しかし、そう
ではなかった事を実感することにな
りました。

十一月初め、放課後に先生が、
「山都町でコロナ感染者が出ました。
マスクや手洗い、消毒を徹底してく
ださい。」

とおっしゃいました。その後、廊下
を歩いていると、女子更衣室の前で
「なんか臭い。」

と誰かが言いました。私は何も
臭わなかったのですが、「
「なんにも臭くないよ。」

と言いました。女子更衣室の中も確
認しましたが特に何か匂うこともあ
りませんでした。それでも、しばら
く、
「何か臭い。」
という人が数人いてざわつきまし
た。

そのとき、その場で誰かが、私と
側にいた友達に対して、
「二人がコロナじゃ。」

と笑いながら言いました。さつき先
生から町に感染者が出たと聞いたば
かりで、不安でいっぱいだったのに
そんなことを言われ、怖さと不安で
涙が出ました。そして、乱暴な言葉
で言い返してしまいました。冗談交
じりにでもコロナだと言われたこと
は許せませんが、冷静に言葉を返せ
なかった自分にも心の弱さを感じま
した。

以前、矢部中の生徒会と小学校の
児童会でリーダー研修があり、そこ
で「いじりはじめか」というテー
マで話し合ったことを思い出しまし
た。その話し合いの中で、「相手が
嫌がることは全ていじめになる」つ
まり、冗談のつもりでも、受ける側
の気持ちを考えるべきだということ
を理解しました。今回はこのことを、

冗談のように「コロナじゃ。」と言っ
た人にも伝えなければいけないと
思っています。

今、「コロナより怖いのは人間」
という言葉の意味が本当に分かった
ように思います。

本当のことを知らないで、誹謗・
中傷や予断と偏見で発言するおかし
さに気付き、そのおかしさを指摘で
きる人になりたいと思います。そし
て、コロナについても、正しいこと
を知り、正しく恐れるようにしてい
きたいと思えます。

だれだって、いつだって、
感染する可能性があります

感染した方やその家族、医療従事
者などに対する差別や偏見は、決し
て許されるものではありません。
また、差別的な言動に同調したり、
根拠のない不確かな情報を SNS 上
で拡散したりすることも、差別や偏
見につながる許されない行為です。

自分の人権を守り、
他者の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン